

絵の本ひろば

とダンボール遊具で遊ぼう！

- | | | |
|----|-----------|--|
| 1 | 主 催 | 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立曽爾青少年自然の家 |
| 2 | 後 援 | 飛鳥・橿原ユネスコ協会 |
| 3 | 目的（趣旨） | 「絵の本ひろば」で多くの絵本や写真集と出会い、親子で楽しむことを通して、家庭でも親子で本に親しむきっかけや環境作りを促す。 |
| 4 | ね ら い | <ul style="list-style-type: none">・多くの絵本や写真集と出会い、その魅力に触れる。・親子で一緒に本に親しみ、家庭での読書活動につなげる。・心地いい空間の中で笑い合い、お互いを理解し合う。 |
| 5 | 開 催 期 日 | 令和2年 2月 1日（土）～ 2月 2日（日） 1泊2日
※テーブルトークのみ日帰り参加も可能です。 |
| 6 | 開 催 場 所 | 国立曽爾青少年自然の家 |
| 7 | 募 集 対 象 | ① 幼児、小学生とその家族
② 青少年の教育に関係・関心・興味のある方 |
| 8 | 募 集 人 数 | ① 15家族 60人程度【応募者多数の際は抽選となります】
② 日帰り50名程度【応募者多数の際は抽選となります】 |
| 9 | 参 加 費 | 大人（中学生以上）1, 880円程度 小学生 3, 150円程度
未就学児（4歳以上）2, 950円程度
※ 食事・シーツ等洗濯代・保険代・子どもはワークショップ代金を含みます。 |
| 10 | 申 込 方 法 | 下記の事項を ホームページの応募フォームで連絡してください。
⑤ 応募者氏名（ふりがな） ②性別 ③生年月日・年齢 ④学年
⑤郵便番号・住所 ⑥電話番号 ⑦FAX番号 ⑧緊急連絡先（携帯電話）
⑨来所・退所方法 |
| 11 | 募 集 締 切 日 | 令和2年 1月15日（月）17時 |
| 12 | 講 師 | 絵の本あれこれ研究家 加藤 啓子
株式会社こふれ 社長 北中 正紀
株式会社こふれ 北中 賢治 |

申し込み・問い合わせ先
〒633-1202 奈良県宇陀郡曽爾村太良路 1170
国立曽爾青少年自然の家 担当 栗原 曾和
TEL：0745-96-2121 FAX：0745-96-2126
<https://soni.niye.go.jp/>
メ-ル：soni@niye.go.jp

13 日 程

2月1日(土)	13:30	14:00	14:30	16:30	17:00	18:30	20:30	21:30
	受付	開会式	親子で絵の本ひろば	つどい	食事	●▲■ダンボールで遊ぼう	入浴	就寝
2月2日(日)	6:30	7:30	8:00	9:00	10:45	11:00		
	起床/清掃	つどい	朝食	大人: テーブルトーク 子供: ワークショップ	閉会式	解散予定		

- 14 持ち物 防寒着・上靴・着替え・寝間着・筆記用具・**水筒(ペットボトル不可)**
洗面用具(タオル・シャンプー・石けん・歯ブラシなど)、その他必要と思
うもの ※ 外気温が相当下がることが予想されますので、**防寒着**は必ずご用意ください。

15 交通案内

自然の家マイクロバス利用の場合

- 【往路】 12:45に近鉄榛原駅(北口)を出発
します。
【復路】 11:00自然の家を出発
11:45近鉄榛原駅(北口)着

マイクロバスの集合・解散場所は、
【**榛原駅北口のロータリー**】です。



自家用車の場合

- 【往路】 13:30までに自然の家の利用者
玄関にお越しください。
名張より約23kmで40分、宇陀市
榛原より約31kmで40分です。
なお、駐車場は第2駐車場をご利用
してください。
【復路】 11:00解散予定です。

※冬用タイヤ等が必要です。



16 その他

- 参加の決定については、**募集締切後、メールにてお知らせいたします。**
- 体調不良等の理由でキャンセルされる場合は、お早めにご連絡ください。直前のキャンセルは、経費の一部をご負担いただく場合があります。
- 活動中に様子を撮影した写真、ビデオは「国立曽爾青少年自然の家」の利用ガイドをはじめ、要覧やポスター、ホームページなど、国立青少年教育振興機構の広報資料や教育雑誌等に掲載する場合があります。
- 本事業においては参加費より傷害保険に加入いたしますが、必要な場合は各自でも保険等に参加されることをお勧めいたします。
- 荒天の場合もしくは大雪の場合、開催の中止や時間変更となる場合もあります。また、自家用車で来所される方は、雪等の対応準備をしておいてください。
- ご記入いただいた個人情報(「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」)に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。